

4 がっひかりごう

平成31年4月1日 輝保育園

ご入園、ご進級おめでとうございます。桜の花も咲き誇り心華やぐ季節になりました。今年度は、新入園児 27 名、在園児 76 名、計 103 名のスタートです。子ども達は、新しく迎えた園生活に期待感一杯です。その一方で緊張感や不安も感じています。安心して園生活が送れる様に、一人ひとりに細やかに関わっていきます。また、友達や職員と一緒に遊ぶ経験を広げながら、身の周りのいろんな事への興味関心、活動への意欲を育てていきたいと考えています。これから一年間、ご支援とご協力をお願いいたします。



【登園前の健康チェック】

- 朝の目覚めはどうか？
- 朝ごはんは食べましたか？
- 顔色はいいですか？
- 機嫌はいいですか？

新しい生活が始まり、緊張や慣れないことが続くと疲れがたまってきます。

お子さんの様子がいつもと変わっているような場合は、保育士にお伝え下さい。

無理をさせず、ゆっくりお家で過ごすことも大切です。

★ お 願 い ★

4 月は園医による定期健康診断があります
10 日（水）と 23 日（火）は、欠席が無いようにお願いします。



= 4 月の行事予定 =

- 1 日（月） 入園式
- 4 日（木） 避難訓練
- 10 日（水） 内科検診
- 18 日（木） 身体測定、お誕生会
- 23 日（火） 歯科検診

《《《 お 願 い 》》》

1. クリアケースの中と、お便り帳を毎日確認してください。
2. 投薬依頼がある場合は、必ず職員に手渡しをお願いします。
3. 持ち物や衣類には名前の記入をお願いします。名前が薄くなっているか、もう一度確認して下さい。
4. 夜更かしをさせず、早寝・早起をし、しっかり朝食を摂りましょう。
5. 毎日入浴させ、清潔にしましょう。

☆☆ 家庭生活 ☆☆

～ 親離れ・子離れ（依存と自立）～

ちょっと前まで、親が手を貸さないと何もできない、幼い子どもだったはずなのに、いつの間にか、「こんなこともできるようになったんだ」、「こんなことを考えるようになったんだ」と驚かされたことはありませんか。子どもの成長は早いものです。

子どもの健やかな成長、自立を願わない親はいないはず。

◎ 依存から自立へ

「自立」とは、他の助けや支配なしに自分一人の力だけで物事を行うこと、「依存」とは、他に頼って存在、生活することといわれます。

一見反対語のように捉えられますが、対立するものではなく、お互いが密接に関係しているものです。

心理的に自立している子どもは、親から厳しく育てられて自立したわけではなく、放任によって育てられたから自立したのではありません。

成長する過程において、親への依存を体験し、親からの愛情をしっかりと確信できるからこそ、自立へのステップを歩むことができるといわれています。

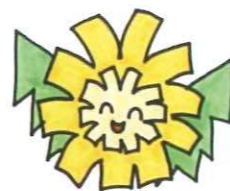
子どもを自立した大人に育てていくために、依存することを十分、体験させ、親子の信頼関係を築くことが、とても大切です。



「教育力向上福岡県民運動
ホームページ」より抜粋

こ ども の よ う す

たんぽぽぐみ
0 才児



桜の花も咲き誇る中、新年度がスタートしました。この1年は、愛着の育みを第一に取り組んでいきます。愛着とは、乳児期から幼児期初期に形成されるといわれています。人を信じ、心から安心して、この人がいれば大丈夫と言う心の基盤をつくるものです。ご家族の元、特にお母さんという時は、そんな安心して子どもさんの姿があるのではないのでしょうか。これまで、お家の方と築いてきた関係をこれからは保育士とも築いていきます。子ども達にとって、寂しい、悲しい、嬉しい、楽しいと様々な場面に会ったとき、いつでも一番に駆けつけ気持ちを理解してあげられる、その思いに寄り添える存在になれるように保育していきます。この大切な時期、ご家庭で過ごすときは、是非親子の時間を大切にしてください。1年間よろしくお祈り致します。

たんぽぽぐみ
1 才児



今年度は、在園児 6 名、新入園児 9 名の 15 名でのスタートです。今年度も、もうすぐ 2 才を迎える子から、1 才になったばかりの子まで幅広くいます。1 才児は、自我が芽生え、拡大していく時期です。自己主張も強くなってきます。子どもの主張をしっかり受け止める事を大切にかかわっていきます。その中でも、してはいけない事（危険なことや人を怪我させる事）はしっかりと伝え、善悪を伝えていきます。また、身の回りの事を自分でしようとする事も増えてきます。子どもの自分でしたいという思いを大切に、さり気なく援助したり、方法を知らせたりして、自分で出来たという喜びを感じ、次への意欲に繋がるようにかかわっていきます。気になる事、困ったことなどあれば、いつでも声を掛けてください。1年間、よろしくお祈り致します。

すみれぐみ
2 才児



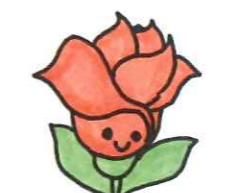
新しいお友達が加わり、18 人でのスタートです。4 月は進級児にとっても、新入園児にとっても新しい生活が始まり、不安の多い毎日になります。子ども達の気持ちをしっかりと受け止め、早く園生活に慣れ、楽しく毎日が過ごせるよう関わりを深めていきます。2 才児という年齢は、自分の好きな物へのこだわりも強くなりトラブルも多くなります。友だちとのぶつかり合いを経験しながら、相手の思いに気付くことができるようになり、遊びの中で自己主張を持ちながらも、他者を受容する社会性が確実に育ててきます。お互いの思いを言葉にしながら、友だちの存在に気付くよう見守っていきます。身辺自立の面では、食事、排泄、着脱などの基本的な生活習慣が自立できるようになります。自分で出来たという喜びを大切に、自信に繋がるよう関わっていきます。

ちゅうりっぷぐみ
3 才児



ご入園、ご進級おめでとうございます。いよいよお兄ちゃんお姉ちゃんの仲間入りです。3 才から 4 才を迎えるこの時期は、「基礎固めの時期」です。全身を使った運動や手指を操作する力が発達し、それらに支えられて毎日の基本的な生活習慣が確立していきます。健全な生活を送る為に、習得しておくべき事柄です。これらの習慣が自立していく為には、周囲の大人の協力が必要ですが、この場合の協力とは必要以上の手助けをせず、じっと見守るという事です。手助けを減らし、身の回りの事にどんどん挑戦させましょう。「できた！」という経験は「自信」という心の土台となって、これからの様々な活動を力強く支えていってくれることでしょう。生活の変化から不安を感じる事もあると思いますが、緊張や不安を和らげ安心して過ごせるよう努めます。

ばらぐみ
4 才児



ご進級、ご入園おめでとうございます。4 才から 5 才を迎えるこの時期は、心が一番成長する時期です。葛藤を乗り越え、自分自身で気持ちを前向きに整えられるようになることが一番の特徴です。「自律：心を律する」の力を養い、社会性を身に付けていく大切な 1 年となります。友達関係では、仲間とのつながりが強くなる一方で、お互いの主張がぶつかり合い、自分の思い通りにならない経験をしながら、決まりの大切さに気付く、守ろうとするようになります。4 才後半になると自制心も芽生え、少しずつ自分の気持ちを抑えたり、我慢もできるようになってきますが、その過程には、周りの大人の温かいまなざしや言葉かけ、何よりも「自分が受け止められている」という安心感が欠かせません。様々な経験を通して一人ひとりの前向きな気持ちや意欲を育てていきます。

ひまわりぐみ
5 才児



今年度の「ひまわり組」は進級児 23 名でのスタートです。年長組は就学に向け、生活リズム（早起き、早寝、朝ごはん、排便の習慣）を整え、自分の事は自分でできるように取り組んでいきます。また、この一年間でいろんな事に興味を持ち、挑戦したり自分達で工夫して取り組んだり、さまざまな人との関わりを通して豊かな心を養い、生きる力を育てていきます。入園式ではさっそく、ばら組の時から一生懸命練習していた手話と歌や踊りを発表したりして活躍しました。一番大きなクラスになった喜びと共に不安や緊張もあると思います。無理なく安心して過ごせるようにそれぞれの思いを丁寧に受けとめていきます。これから、自分達で新しい生活の場を整えて、活動に取り組むことで年長児としての自信や意欲に繋げていきます。1年間よろしくお祈り致します。